

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月14日

上場会社名 株式会社コマースOneホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 4496 URL <https://www.cm-one.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 岡本 高彰
 問合せ先責任者（役職名） 取締役兼管理本部長（氏名） 清水 究（TEL）03（6261）6677
 半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月8日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト・投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	1,910	5.2	205	△35.9	278	34.5	157	103.0
2025年3月期中間期	1,816	4.3	320	18.1	207	△33.9	77	△59.4

（注）包括利益 2026年3月期中間期 410百万円（－％） 2025年3月期中間期 △49百万円（－％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	22.23	—
2025年3月期中間期	10.80	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	3,679	2,659	72.1
2025年3月期	3,471	2,523	72.7

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 2,652百万円 2025年3月期 2,523百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2026年3月期	—	10.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	11.00	21.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	4,387	18.8	665	4.2	673	59.0	485	429.6	68.16

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有

新規	3社 (社名)	株式会社コマースコネクト 株式会社PINES 株式会社Newrona	除外	1社 (社名)	—
----	---------	--	----	---------	---

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	7,193,400株	2025年3月期	7,193,400株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	129,249株	2025年3月期	76,349株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	7,089,383株	2025年3月期中間期	7,189,957株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況	２
（１）当中間期の経営成績の概況	２
（２）当中間期の財政状態の概況	３
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	４
２．中間連結財務諸表及び主な注記	５
（１）中間連結貸借対照表	５
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	７
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書	９
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項	10
（継続企業の前提に関する注記）	10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	10
（セグメント情報）	10
（重要な後発事象）	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当社グループは、EC事業者のためのビジネスインフラとなるECプラットフォームを提供する企業グループとして事業活動を行っております。当社グループの主要な事業領域となる、国内EC市場は、販売商品の多様化、市場参加者の増加、物流事業者による配達時間の大幅な短縮化、SNSによる情報流通量の増加等を背景に継続的な成長をしてまいりました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により急成長した国内EC市場は、経済活動が正常化するにつれて、成長が緩やかになりましたが着実に成長を続けております。消費者においては、新たなライフスタイルやワークスタイルの定着も見られ、時流に沿ったビジネス展開が求められるようになりました。このような変化の激しい市場で課題を抱える事業者を支援するため、当社グループでは、店舗売上の向上につながるオプション・アライアンスサービスの拡充やECコンサルティング事業への参入、ソーシャルメディア（SNS）とECを組み合わせたソーシャルコマースへの対応、バックオフィスの業務効率化につながる、生成AIを活用したソリューションの展開などにより事業領域を拡大しております。当社グループは、EC事業に関連する事業領域を積極的に拡大しながら「テクノロジーを活用する人の力を最大化させるプラットフォーム」であることを目指しています。

このような状況のもと、当中間連結会計期間において当社グループは、市場成長に伴う売上高の確保を目指すとともに、今後の市場環境に適応し事業領域を拡大するべく、成長投資を積極的に行いました。

<株式会社フューチャーショップ>

「futureshop」を提供する株式会社フューチャーショップは、「futureshop」の機能向上を実施、利便性向上のため、オプション・アライアンスサービスの拡充など、EC事業者の成長を支援する機能向上やサービスの拡充を引き続き行いました。このような成長投資のもと、売上高は堅調に推移し対前年同期比では増収となりましたが、広告宣伝費や採用費、新規事業関連費の発生により営業利益は対前年同期比にて減益となりました。

<株式会社ソフテル>

「通販する蔵」を提供する株式会社ソフテルは、顧客ニーズの高いカスタマイズ案件を重点的に提案しました。一方で当中間連結会計期間では大手モールの仕様変更による保守工数の増大と、これに伴うエンジニアコストが増加したものの、前年同期にて大規模案件におけるカスタマイズの複雑化を要因とした納期ズレの影響の反動もあり、対前年同期比では増収増益となりました。

<その他>

株式会社空色については、新規ソリューションの開発を進めております。

この結果、当社グループの当中間連結会計期間の経営成績及び主要な連結子会社の業績は、下表のとおりとなりました。

<連結業績>

(単位：千円)

	2025年3月期 中間期 (累計)	2026年3月期 中間期 (累計)	増減額	増減率 (%)
売上高	1,816,569	1,910,840	94,271	5.2
EBITDA	381,999	277,246	△104,753	△27.4
営業利益	320,660	205,538	△115,121	△35.9
経常利益	207,192	278,738	71,546	34.5
親会社株主に帰属する中間純利益	77,651	157,623	79,971	103.0

※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額

〈主要な連結子会社の業績〉

(単位：千円)

		2025年3月期 中間期 (累計)	2026年3月期 中間期 (累計)	増減額	増減率 (%)
(株)フューチャーショップ	売上高	1,346,052	1,402,254	56,202	4.2
	営業利益	412,004	358,150	△53,854	△13.1
(株)ソフテル	売上高	429,214	455,591	26,377	6.1
	営業利益	38,237	51,183	12,946	33.9

※当社の連結子会社でありましたSAMURAI TECHNOLOGY(株)は2025年1月1日をもって(株)ソフテルが吸収合併しているため、(株)ソフテルの売上高及び営業利益は、2025年3月期期首に合併が行われたと仮定して算出しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

総資産につきましては、3,679,283千円となり、前連結会計年度末に比べ207,760千円増加いたしました。流動資産は2,376,490千円となり、前連結会計年度末に比べ2,579千円減少いたしました。これは、主に子会社株式の取得により現金及び預金126,042千円減少したことによるものであります。

固定資産は1,302,793千円となり、前連結会計年度末に比べ210,340千円増加いたしました。これは、主に株式会社PINESの新規取得によりのれんが80,440千円増加したことや保有する台湾株式の時価上昇等により投資有価証券が124,397千円増加したことによるものであります。

負債につきましては、1,020,176千円となり、前連結会計年度末に比べ71,869千円増加いたしました。これは、主に未払法人税等19,764千円の増加や台湾株式の時価上昇等に伴い繰延税金負債が7,862千円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、2,659,107千円となり、前連結会計年度末に比べ135,891千円増加いたしました。これは主に配当金の支払いや自己株式の取得があったものの、親会社株主に帰属する中間純利益により利益剰余金が増加したことや台湾株式の時価上昇等によりその他有価証券評価差額金が85,250千円増加したことによるものです。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の72.7%から72.1%となりました。

なお、当社は、ECプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて126,042千円減少し、1,738,118千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は122,019千円となりました。

これは主に、税金等調整前中間純利益278,738千円、減価償却費61,931千円、前払費用の増加額31,687千円及び法人税等の支払額116,876千円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は152,025千円となりました。

これは主に株式会社フューチャーショップ及び新規設立の株式会社コマースコネクトにおける新機能等のソフトウェア開発に係る無形固定資産取得による支出67,512千円や株式会社PINESに対する子会社株式の取得による支出89,182千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は110,582千円となりました。

これは主に配当金の支払額71,317千円及び自己株式の取得による支出42,838千円によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年３月期の通期業績予想につきましては、前期決算短信発表時（2025年５月14日）に公表しました通期業績予想数値より変更ありません。

通期における売上高は4,387百万円、営業利益は665百万円、経常利益は673百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は485百万円を予想しております。

当中間連結会計期間における業績は、予想に比して堅調に推移しております。

なお、当該業績予想につきましては、本日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により異なる可能性があります。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当中間連結会計期間 (2025年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,864,160	1,738,118
売掛金及び契約資産	291,499	304,875
仕掛品	6,273	11,053
前払費用	92,624	126,422
預け金	18,598	25,484
その他	107,053	171,583
貸倒引当金	△1,141	△1,046
流動資産合計	2,379,069	2,376,490
固定資産		
有形固定資産	129,931	128,713
無形固定資産		
のれん	12,422	92,862
その他	280,337	301,202
無形固定資産合計	292,760	394,065
投資その他の資産		
投資有価証券	443,689	568,087
その他	227,816	214,191
貸倒引当金	△1,744	△2,264
投資その他の資産合計	669,761	780,014
固定資産合計	1,092,453	1,302,793
資産合計	3,471,522	3,679,283

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	36,240	44,550
短期借入金	48,956	56,881
前受金	421,586	427,599
未払法人税等	120,336	140,100
その他	225,448	249,401
流動負債合計	852,566	918,534
固定負債		
長期借入金	5,482	4,054
繰延税金負債	15,152	23,015
資産除去債務	52,880	54,414
その他	22,225	20,157
固定負債合計	95,740	101,641
負債合計	948,307	1,020,176
純資産の部		
株主資本		
資本金	210,400	210,400
資本剰余金	160,400	160,400
利益剰余金	2,035,765	2,122,218
自己株式	△57,243	△99,827
株主資本合計	2,349,322	2,393,191
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	173,893	259,143
その他の包括利益累計額合計	173,893	259,143
非支配株主持分	-	6,772
純資産合計	2,523,215	2,659,107
負債純資産合計	3,471,522	3,679,283

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	1,816,569	1,910,840
売上原価	795,969	846,132
売上総利益	1,020,599	1,064,707
販売費及び一般管理費	699,938	859,169
営業利益	320,660	205,538
営業外収益		
受取利息	138	1,482
受取配当金	24,305	18,957
為替差益	-	14,499
受取手数料	-	26,715
その他	3,170	12,323
営業外収益合計	27,613	73,976
営業外費用		
支払利息	94	356
持分法による投資損失	124,594	-
為替差損	15,521	-
その他	871	420
営業外費用合計	141,081	776
経常利益	207,192	278,738
特別利益		
投資有価証券売却益	6,176	-
特別利益合計	6,176	-
特別損失		
減損損失	1,193	-
特別損失合計	1,193	-
税金等調整前中間純利益	212,175	278,738
法人税、住民税及び事業税	136,433	139,447
法人税等調整額	△1,909	△11,929
法人税等合計	134,524	127,518
中間純利益	77,651	151,220
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	-	△6,402
親会社株主に帰属する中間純利益	77,651	157,623

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	77,651	151,220
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△127,198	259,143
その他の包括利益合計	△127,198	259,143
中間包括利益	△49,546	410,364
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△49,546	416,767
非支配株主に係る中間包括利益	-	△6,402

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	212,175	278,738
減価償却費	61,339	61,931
減損損失	1,193	-
のれん償却額	-	9,776
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,384	418
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,495	-
受取利息及び受取配当金	△24,443	△20,439
支払利息	94	356
持分法による投資損益(△は益)	124,594	-
為替差損益(△は益)	15,547	△14,546
投資有価証券売却損益(△は益)	△6,176	-
売上債権の増減額(△は増加)	12,974	△12,883
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,536	△4,779
前払費用の増減額(△は増加)	△20,610	△31,687
仕入債務の増減額(△は減少)	2,207	6,819
前受金の増減額(△は減少)	17,680	6,013
預け金の増減額(△は増加)	△59,813	△6,886
その他	△140,933	△54,018
小計	188,412	218,812
利息及び配当金の受取額	24,443	20,439
利息の支払額	△94	△356
法人税等の支払額	△115,445	△116,876
営業活動によるキャッシュ・フロー	97,316	122,019
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△16,034	△3,283
無形固定資産の取得による支出	△61,403	△67,512
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△89,182
敷金及び保証金の差入による支出	△35,762	-
敷金及び保証金の回収による収入	-	7,540
その他	437	413
投資活動によるキャッシュ・フロー	△112,762	△152,025
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△300	6,800
長期借入金の返済による支出	-	△1,428
リース債務の返済による支出	△1,806	△1,798
自己株式の取得による支出	△15,036	△42,838
配当金の支払額	△79,008	△71,317
財務活動によるキャッシュ・フロー	△96,151	△110,582
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15,428	14,546
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△127,025	△126,042
現金及び現金同等物の期首残高	1,733,879	1,864,160
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,606,854	1,738,118

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

当社は、2024年8月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式20,000株の取得を行っております。この結果、当中間連結会計期間において、自己株式が14,947千円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式が14,983千円となっております。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

当社は、2025年4月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式52,900株の取得を行っております。この結果、当中間連結会計期間において、自己株式が42,583千円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式が99,827千円となっております。

(セグメント情報)

当社グループの事業セグメントは、ECプラットフォーム事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2025年9月12日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議し、2025年9月24日以降、自己株式を取得しております。

自己株式の取得に係る決議内容

(1) 自己株式の取得を行う理由

中期経営計画(2025年3月期～2027年3月期)において掲げる財務戦略に基づき、当社における戦略的な投資機会、財務状況や株価水準等を総合的に勘案して、機動的な自己株式取得を行います。

(2) 自己株式の取得に係る事項の内容

①取得する株式の種類	当社普通株式
②取得する株式の総数	50,000株(上限)
③株式の取得価額の総額	45,000,000円(上限)
④取得期間	2025年9月24日～2025年11月13日
⑤取得方法	取引一任契約に基づく市場買付

(3) 半期報告書提出日の属する月の前月末現在における自己株式の取得状況

①取締役会決議に基づき2025年9月24日から2025年10月31日までに取得した自己株式

取得した株式の総数 11,200株

株式の取得価額の総額 9,018,000円

②2025年11月1日以降に取得する予定の自己株式の金額(上限)

35,982,000円

（自己株式の取得）

当社は、2025年11月14日の取締役会において、以下のとおり、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

自己株式の取得に係る決議内容

（１）自己株式の取得を行う理由

中期経営計画(2025年3月期～2027年3月期)において掲げる財務戦略に基づき、当社における戦略的な投資機会、財務状況や株価水準等を総合的に勘案して、機動的な自己株式取得を行います。

（２）自己株式の取得に係る事項の内容

①取得する株式の種類	当社普通株式
②取得する株式の総数	50,000株（上限）
③株式の取得価額の総額	45,000,000円（上限）
④取得期間	2025年11月25日～2026年5月14日
⑤取得方法	取引一任契約に基づく市場買付